

# 患者向医薬品ガイド

2024年12月更新

## シルデナフィル錠 25mgVI 「SN」 シルデナフィル錠 50mgVI 「SN」

### 【この薬は?】

販売名	シルデナフィル錠 25mgVI 「SN」 SILDENAFIL Tablets 25mg VI 「SN」	シルデナフィル錠 50mgVI 「SN」 SILDENAFIL Tablets 50mg VI 「SN」
一般名	シルデナフィルクエン酸塩 Sildenafil Citrate	
含有量 (1錠中)	35.12mg (シルデナフィルとして 25mg)	70.24mg (シルデナフィルとして 50mg)

### 患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知りたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」  
<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

### 【この薬の効果は?】

- この薬は、勃起（ぼっき）不全治療剤と呼ばれるグループに属する薬です。
- この薬は、陰茎海綿体平滑筋を弛緩させ、海綿体洞への血液量を増加させることによって、陰茎を勃起、維持させます。
- 次の病気の人に処方されます。

#### 勃起不全（満足な性行為を行うに十分な勃起とその維持が出来ない患者）

- この薬は、勃起不全や他の病気を診断するために過去にかかった病気の調査や検査を行い、治療が必要と判断された人に限り、医師の判断により処方されます。
- この薬は、催淫（いん）剤または性欲増進剤ではありません。

- ・この薬には、性行為感染症を防ぐ効果はありません。
- ・この薬は、自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると本来の効果が得られないことがあります。指示どおりに飲むことが重要です。

## 【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

- この薬とニトログリセリン、亜硝酸アミル、硝酸イソソルビド、ニコランジルなどの硝酸剤等を併用した場合、過度に血圧が低下することがあります。
- 死亡例を含む心筋梗塞などの重篤な副作用が報告されています。  
患者および家族の方は、【この薬を使う前に、確認すべきことは？】、【この薬の使い方は？】および【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】に書かれていることに特に注意してください。  
また、医師から渡される「パンフレット」も参照してください。
- 次の人には、この薬を使用することはできません。
  - ・過去にシルデナフィル錠 VI 「SN」に含まれる成分で過敏症のあった人
  - ・ニトログリセリン、亜硝酸アミル、硝酸イソソルビド、ニコランジルなどの硝酸剤等を使用している人
  - ・心臓に障害があるなど性行為が不適当と考えられる人
  - ・肝臓に重い障害がある人
  - ・低血圧の人または治療を受けていない高血圧の人
  - ・最近 6 カ月以内に脳梗塞、脳出血、心筋梗塞をおこしたことがある人
  - ・網膜色素変性症の人
  - ・アミオダロン塩酸塩（経口剤）を使用している人
  - ・可溶性グアニル酸シクラーゼ（sGC）刺激剤（リオシグアト）を使用している人
- 次の人には、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に告げてください。
  - ・6 カ月以上前に脳梗塞、脳出血、心筋梗塞をおこしたことがある人
  - ・陰茎の構造に欠陥（屈曲、陰茎の線維化、ペイロニー病など）がある人
  - ・血液の病気（鎌状赤血球性貧血、多発性骨髄腫、白血病など）のある人
  - ・PDE5 阻害薬または他の勃起不全治療薬を使用している人
  - ・出血性疾患または消化性潰瘍のある人
  - ・多系統萎縮症（シャイ・ドレーガー症候群など）の人
  - ・腎臓に重い障害がある人
  - ・肝臓に障害がある人
- この薬には併用してはいけない薬〔硝酸剤および NO 供与剤（ニトログリセリン、亜硝酸アミル、硝酸イソソルビド、ニコランジル等）、アミオダロン塩酸塩（アンカロン（経口剤））、sGC 刺激剤（リオシグアト（アデムパス））〕や併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

## 【この薬の使い方は？】

### ●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

販売名	シルデナフィル錠 25mgVI 「SN」	シルデナフィル錠 50mgVI 「SN」
一回量	1錠または2錠	1錠
飲む回数	1日1回	1日1回

- ・この薬は性行為の約1時間前に飲みます。
- ・高齢（65歳以上）の人、肝臓に障害がある人、腎臓に重い障害がある人が初めて飲む場合は、シルデナフィル錠 25mgVI 「SN」を1錠飲むようにしてください。
- ・1日に飲むのは1回だけとし、次に飲むまで24時間以上あけてください。

### ●どのように飲むか？

- ・食事と一緒にこの薬を飲むと、空腹時に飲む時より効果がでるのが遅くなることがあります。
- ・コップ1杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

### ●多く使用した時（過量使用時）の対応

異常を感じたら、使用を中止し、ただちに医師に連絡してください。

## 【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・勃起が4時間以上続く可能性があり、6時間以上勃起が続いた場合、処置が遅れると勃起機能が失われることがあります。勃起が4時間以上続いたら、ただちに受診してください。
- ・めまいや視覚障害（色が変化して見えるなど）があらわれることがあります。自動車の運転や機械の操作をする場合には注意してください。
- ・急激な視力低下や急激な視力喪失などの症状があらわれたら、この薬の服用を中止し、すぐに眼科を受診してください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は必ずこの薬を使用していることを医師または薬剤師に伝えてください。

## 【この薬の形は?】

販売名	シルデナフィル錠 25mgVI 「SN」	シルデナフィル錠 50mgVI 「SN」
形状	フィルムコーティング錠 	フィルムコーティング錠 
PTP シート	表面  裏面 	表面  裏面 
直径	6.2mm	8.2mm
厚さ	3.0mm	3.5mm
重さ	83mg	165mg
色	淡赤色	淡赤色
識別コード	SLD 25	SLD 50

## 【この薬に含まれているのは?】

販売名	シルデナフィル錠 25mgVI 「SN」	シルデナフィル錠 50mgVI 「SN」
有効成分	シルデナフィルクエン酸塩	
添加剤	結晶セルロース、無水リン酸水素カルシウム、クロスカルメロースナトリウム、ステアリン酸マグネシウム、ヒプロメロース、乳糖水和物、酸化チタン、マクロゴール 6000、三二酸化鉄、タルク	

## 【その他】

### ●この薬の保管方法は？

- ・直射日光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かない所に保管してください。

### ●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

## 【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状や使用方法、副作用などにより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社 シオノケミカル株式会社  
(<https://www.shiono.co.jp/>)

学術情報本部  
電話番号：03-5202-0213

受付時間：9時～17時  
(土・日・祝日・その他当社の休業日を除く)

販売会社 アルフレッサ ファーマ株式会社  
(<https://www.alfresa-pharma.co.jp/>)

製品情報部 くすり相談室  
電話番号：0120-060334

受付時間：9時～17時  
(土、日、祝日、その他当社の休業日を除く)